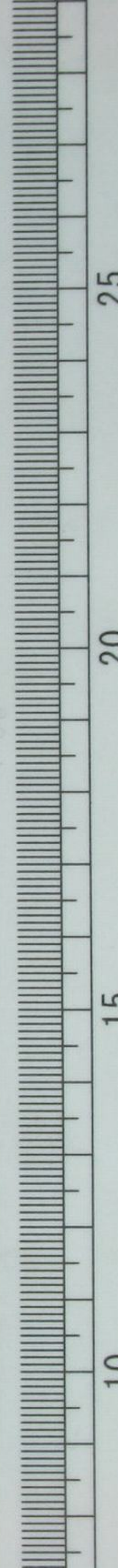
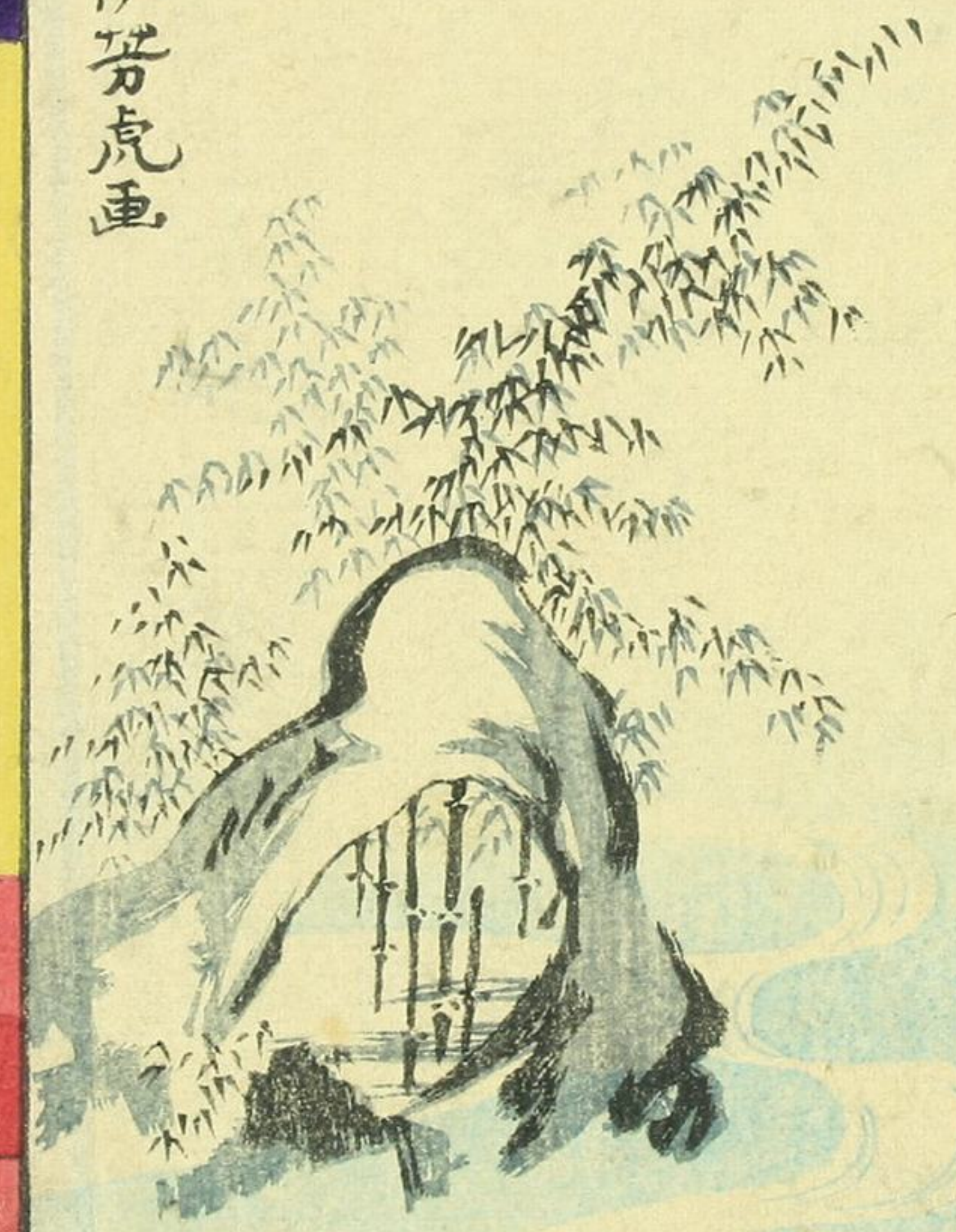


蘧八不
篤篤
集知幡

有人作芳虎画



25

20

15

10



三篇下

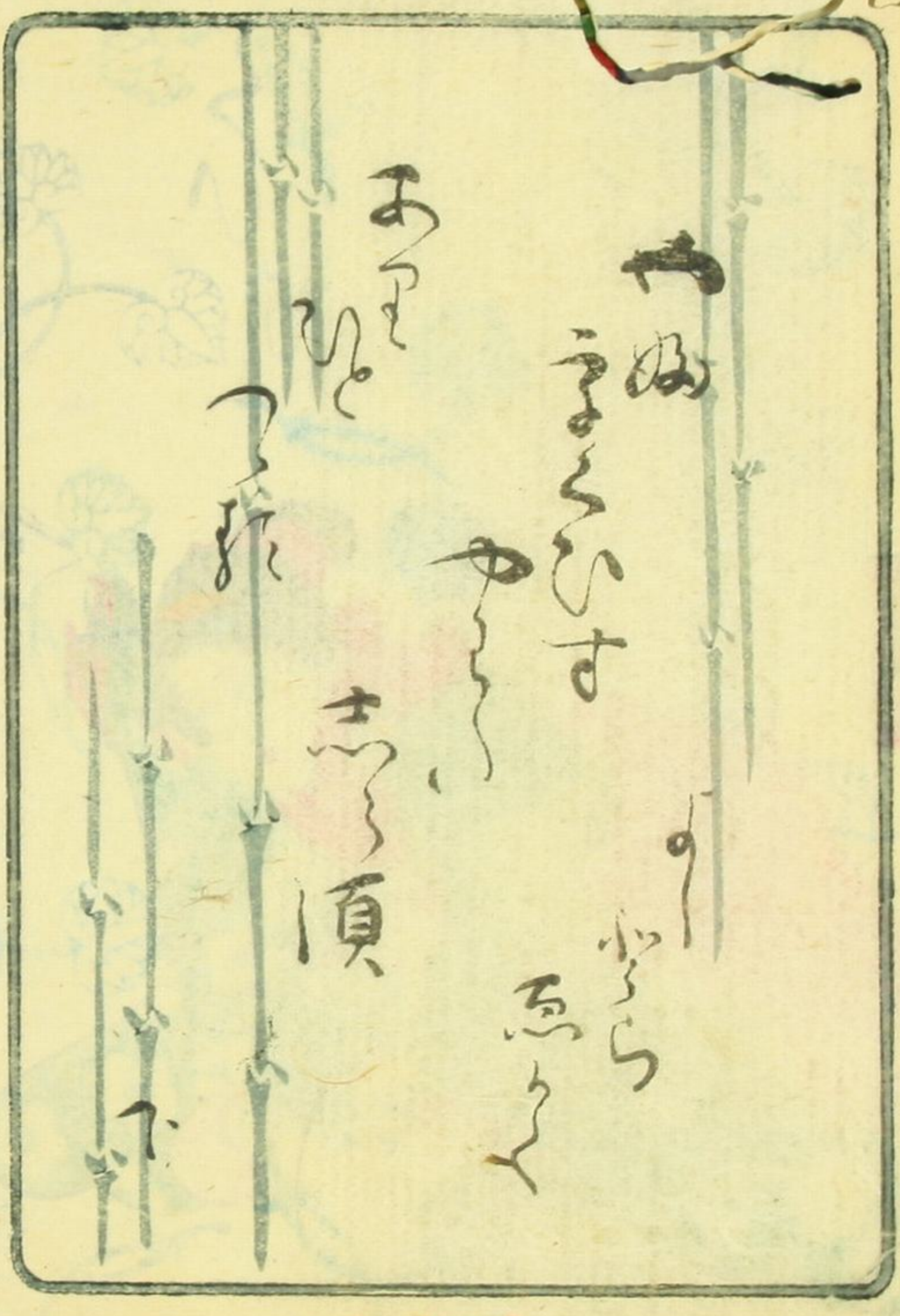
虎

夜
心
可

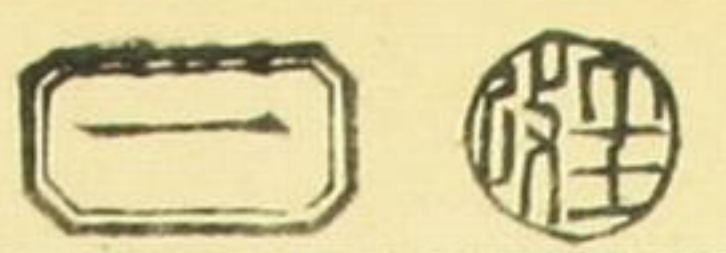


三篇上

有



48-7617



墨陀水上綾瀬川の辺を。鐘が測と唱え里俗は言。橋
場ある総泉寺の鐘を過て落せを竜神最愛して音よ
此測の主とありたりト。亦一説も。國府の基断岸の下利根
川の水流をあら号。這ハ里見安房守義弘。國府の基の
戦ひ破るる臨陣鐘此所は沈没しとて或は言豊嶋刑
部左衛門秀鏡が陣鐘ありとも。諸説何故是れか
と果敢ある釋史の説の是非杯管係あると傳るる
を要とあまののり利とい文字を吉瑞也。時頼鐘を引
揚るる利根の下流の緯といあり

明治三庚午暖秋稿成
同四年未規春發兌

番二

山々亭有人記



相模守時頼

二

此敷内
不許入
事

正木
光太郎
時尚



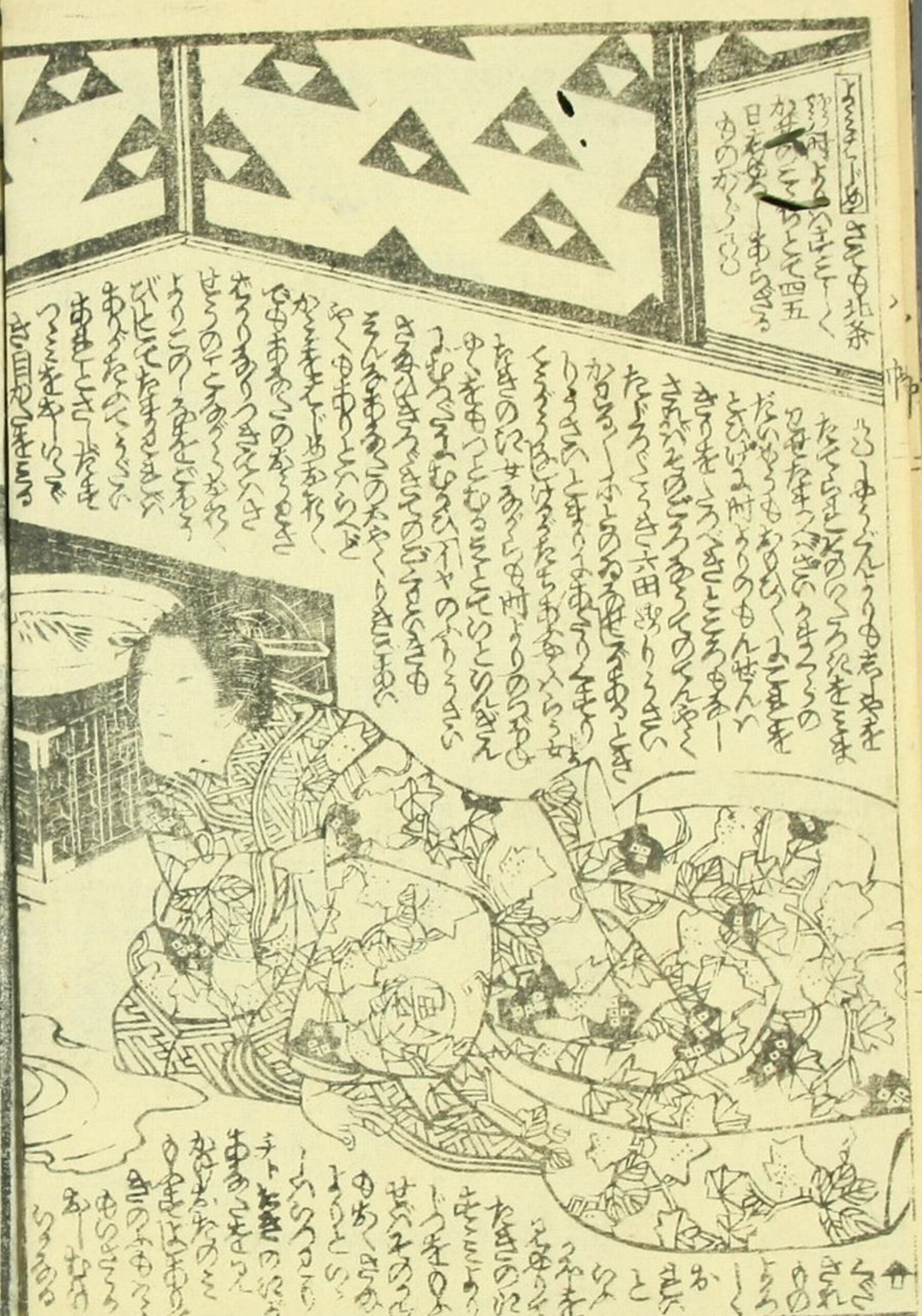
さきへん
それハ
かへつろ
さしやう
あひま
つぎらん
づけの身
だのの

①さだめのあ
のとあらむ
うのちか

ふかきあし
五十四のあ
うのちか
あひま
つぎらん
づけの身
だのの

らよとあひ
あひま
つぎらん
づけの身
だのの
さきへん
それハ
かへつろ
さしやう
あひま
つぎらん
づけの身
だのの

ふかきあし
五十四のあ
うのちか
あひま
つぎらん
づけの身
だのの



さきへん
それハ
かへつろ
さしやう
あひま
つぎらん
づけの身
だのの

ふかきあし
五十四のあ
うのちか
あひま
つぎらん
づけの身
だのの

ふかきあし
五十四のあ
うのちか
あひま
つぎらん
づけの身
だのの

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, located at the top of the left page.

Handwritten text in a cursive script, located in the middle section of the left page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, located in the middle section of the right page.

Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page.

Handwritten text in the top left corner of the left page, including the characters '五' and '十'.



Handwritten text in the bottom left corner of the left page.

Handwritten text in the top right corner of the right page.



Handwritten text in the bottom right corner of the right page.



此の物語は、
 昔の事であるが、
 今もなお、
 人々の心に
 残っている。

この人物は、
 非常に有名な
 人物である。

この物語は、
 昔の事であるが、
 今もなお、
 人々の心に
 残っている。

有人作
芳席画



實母散

中橋南傳馬町東側
千葉堂孝輔製

柳蔭月朝妻

山々亭有人作
梅朝樓國貞画

藪黃鸝八幡不知

山々亭有人作
錦朝樓芳席画

阿玉ヶ池櫛月形

山々亭有人作
陽齋豊國画

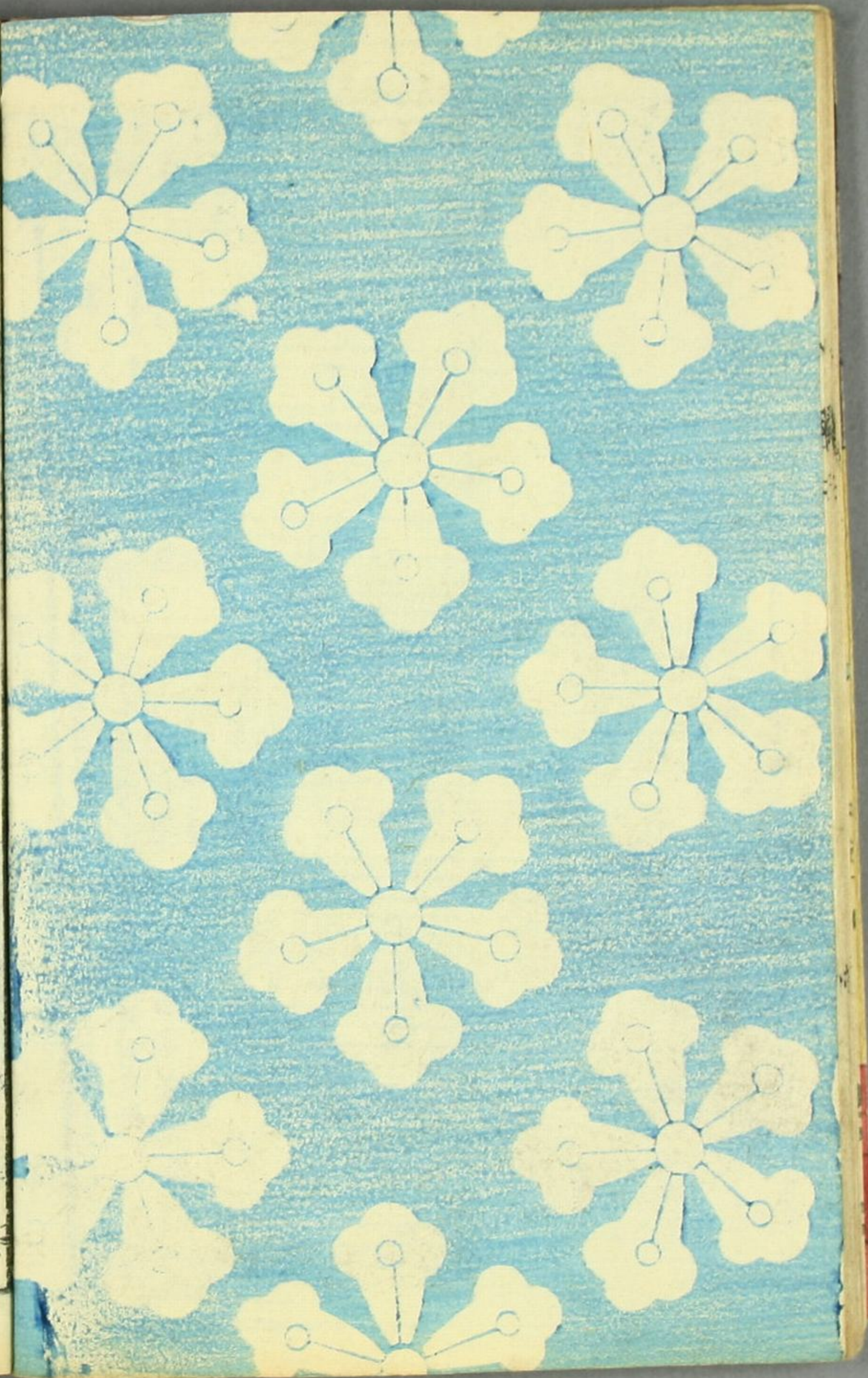
地本綿繪團扇問屋

紅英堂 葛吉



三
The illustration is a woodblock print from a Japanese book. It depicts a woman in a kimono with a complex geometric pattern, standing in a room. She is holding a long, thin object, possibly a musical instrument like a shamisen or a similar stringed instrument. The room contains a table with a patterned cloth, a chair, and various objects. The background shows architectural elements like sliding doors and a window with a lattice pattern. The illustration is framed by a double-line border. Above the illustration, there is a small box containing the number '三' (three). To the right of the illustration, there is a column of vertical Japanese text. To the left, there is a small box containing the number '三' and a column of vertical Japanese text.

三
The illustration is a woodblock print from a Japanese book. It depicts a woman in a kimono with a complex geometric pattern, standing in a room. She is holding a long, thin object, possibly a musical instrument like a shamisen or a similar stringed instrument. The room contains a table with a patterned cloth, a chair, and various objects. The background shows architectural elements like sliding doors and a window with a lattice pattern. The illustration is framed by a double-line border. Above the illustration, there is a small box containing the number '三' (three). To the right of the illustration, there is a column of vertical Japanese text. To the left, there is a small box containing the number '三' and a column of vertical Japanese text.



Handwritten text in the top left corner of the left page, likely a chapter or section title.



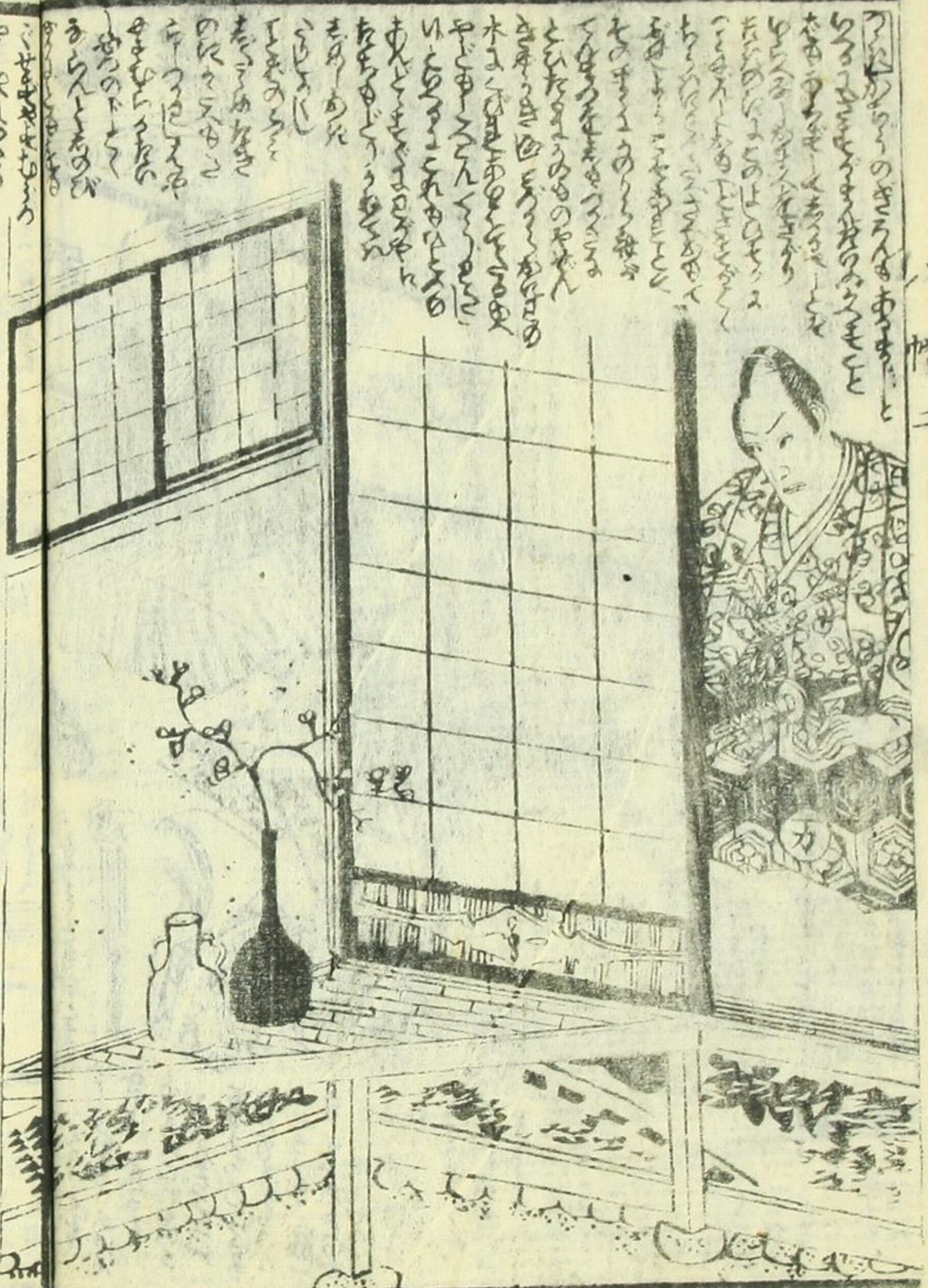
Handwritten text in the bottom left corner of the left page, continuing the narrative.



Handwritten text in the bottom right corner of the right page, continuing the narrative.



左の女は、花柄の着物を着て立っている。右の女は、着物を着て座っている。二人の間には、茶碗と茶壺が置かれた小テーブルがある。背景には障子や壁の模様が見える。



右の女は、花柄の着物を着て窓を覗いている。前景には、花瓶に挿した花枝と茶壺が置かれた小テーブルがある。背景には障子や壁の模様が見える。

五郎

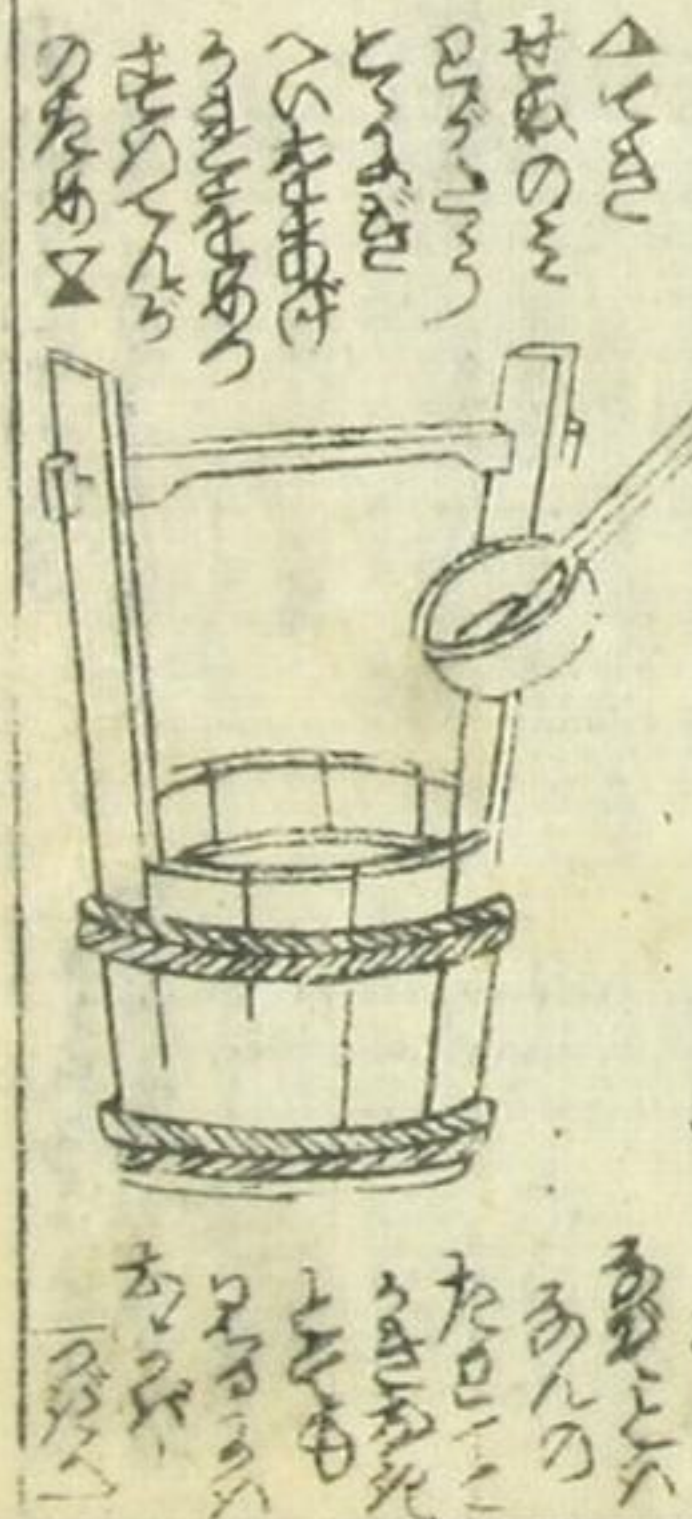
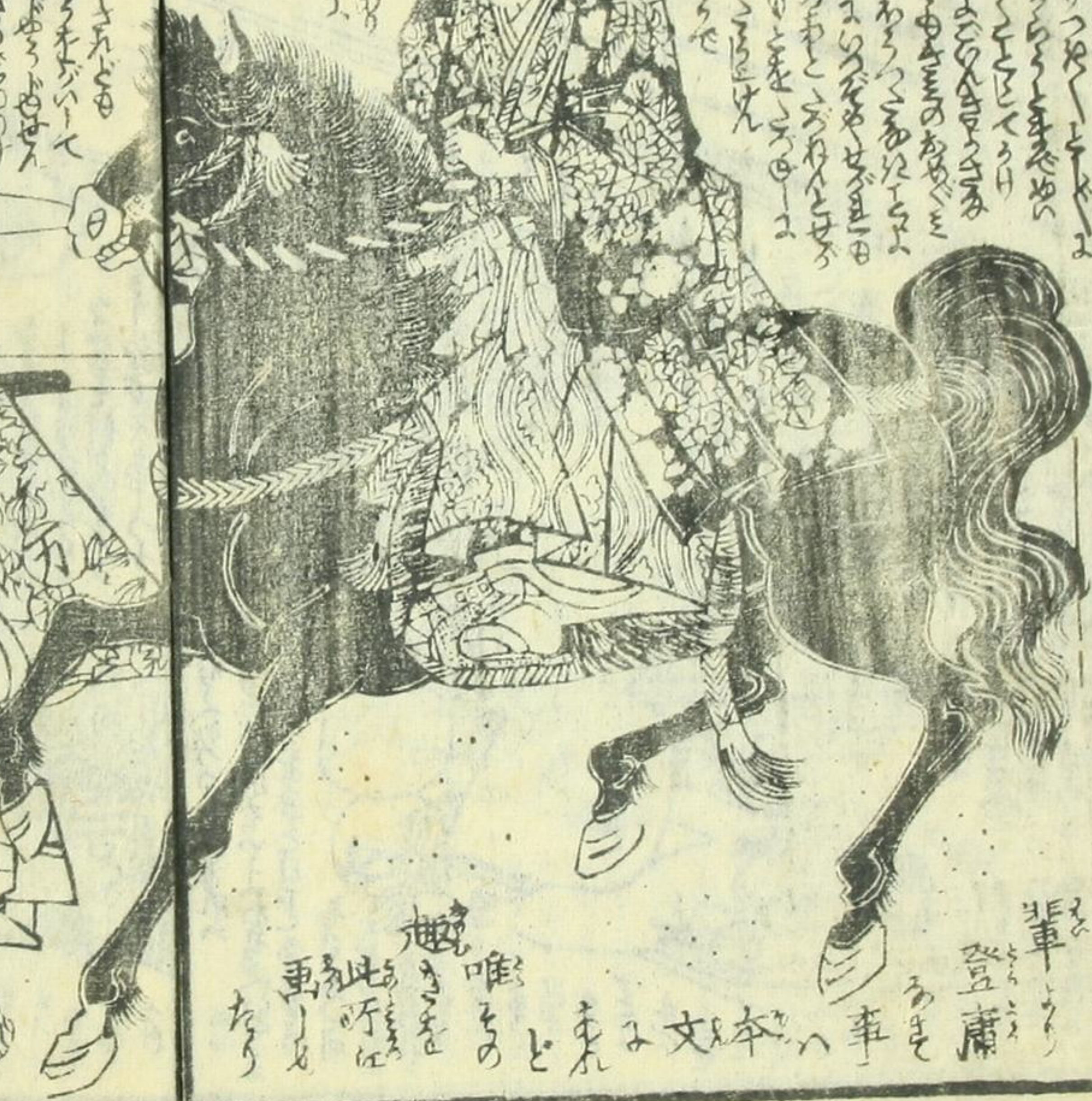
三

二

一

Handwritten text in the upper left quadrant, written vertically in Japanese characters.

Handwritten text in the upper right quadrant, written vertically in Japanese characters.



Handwritten text at the bottom of the right page, including the characters "万大夫經" and "輩" (heavenly master).

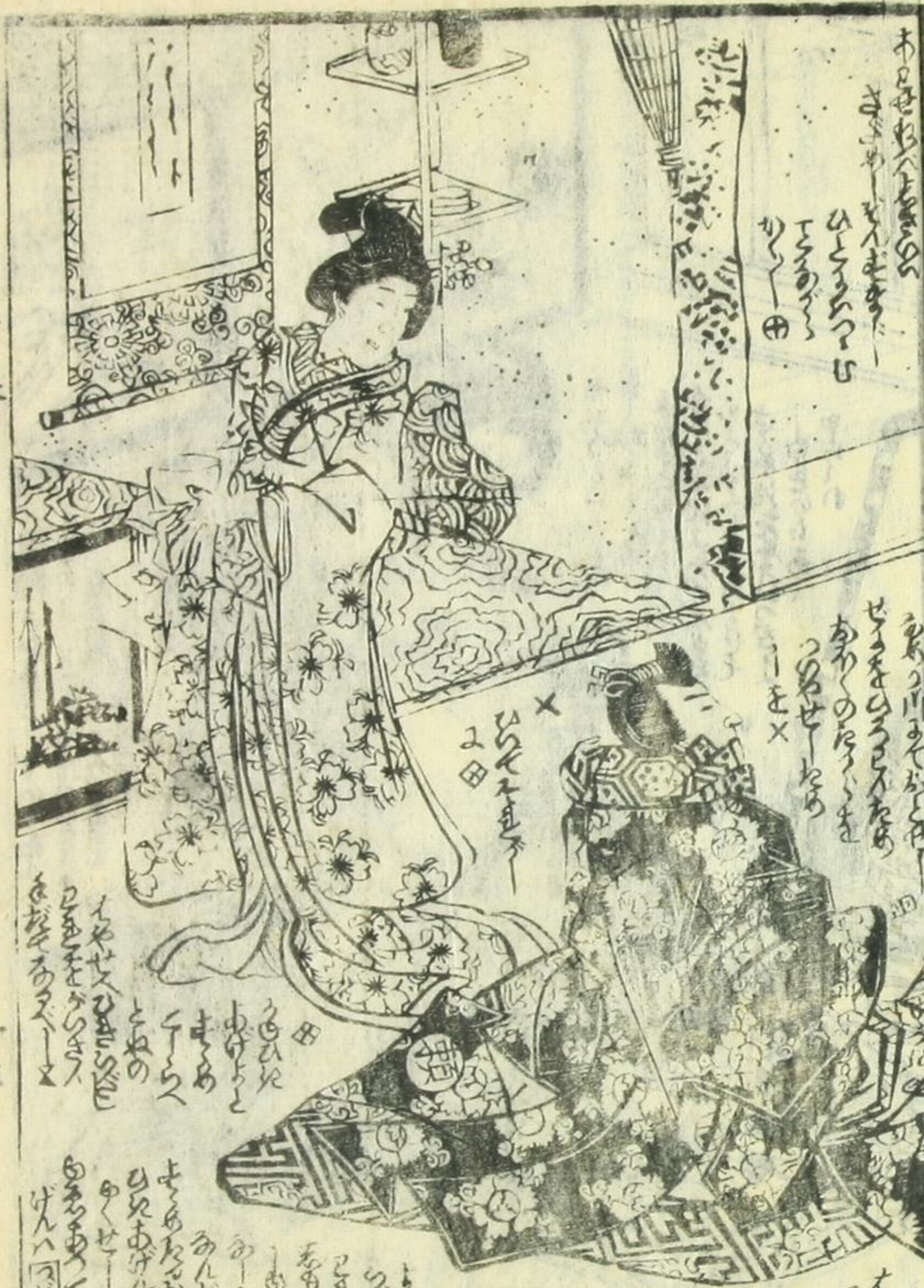
三つとちや
さけりうあな
とららあな
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは



三つとちや
さけりうあな
とららあな
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは



三つとちや
さけりうあな
とららあな
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは



三つとちや
さけりうあな
とららあな
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは

三つとちや
さけりうあな
とららあな
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは

三つとちや
さけりうあな
とららあな
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは

三つとちや
さけりうあな
とららあな
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは
あなうは



いかゞとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし

十六五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一

此女子
 故あつて
 名を考へ
 さねと三
 編と三
 二と三



このまの
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一

二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一

いかゞとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし
 ちていひしとていひし

十六五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一
 二五五の一



010190518561

明治七年甲戌陽春開板標目

厚化粧萬年嶋

八編 春水作
十編 國貞画

新島九尾傳

十三 春水作
出板 國貞画

室町源氏胡蝶卷

廿三 種彦作
出板 國貞画

筆海四國聞書

十三 種彦作
出板 國貞画

鼠祠通夜譚

八編 種彦作
出板 國貞画

明鴉墨画廻襦褌

十五 種彦作
出板 國貞画

童謡妙々車

二十五 種彦作
出板 國貞画

花封蒼玉章

十編 種彦作
大尾 國貞画

薄俤幼日記

廿七 春水作
出板 國貞画

八天傳大の双紙

五九 柳亭作
出板 國政画

七幼き葛飾譚

十迫 種彦作
出板 國貞画

南傳馬町壹丁月
葛屋吉藏板

山々亭有人作
一猛齋芳席画

時頼謀て美女を茶刺へ

三本入
出板社
のわい
ひら
まろ



送る
辭の
後編
是へ
龍丁の
女と同
人物

